

福祉ボランティアセンターだより

発行 社会福祉法人中津川市社会福祉協議会 福祉ボランティアセンター

第20号

児童・生徒のボランティア活動

中津高等学校家庭科クラブ

中津高等学校の生徒が家庭科の授業で学んだことを活かすため、休日等に子どもとの交流を行っています。

最近では3月に、にぎわいプラザで、中津高校生7人が幼児親子を対象にした「小麦粉ねんどで遊ぼう」を行いました。

8組の親子がにぎわいプラザに集まり、高校生が歌を披露し、子供たちと一緒に小麦粉、油、水、色粉を練り混ぜて粘土を作りました。出来上がったいろいろな色の粘土を使って漫画のキャラクターや果物など思い思いのものを作って楽しく交流しました。



高校生の声

◎お母さんやお父さんと小麦粉を一生懸命ねついている子どもの姿を見て、家族ついでいいなあと思うと同時に、自分も将来家庭を持ちたいなあと思いました。

◎普段あまり小さい子と接する機会のない中で、この活動を通して子どもと接することの難しさや面白さを知ることができました。

◎みんな緊張しながらも一生懸命できました。普段学校生活ばかりで、親さんや子どもとふれあう機会が持てませんが、今回ボランティアをしてふれあうことができ、いい経験になりました。



加子母中学校ボランティア委員会

加子母中学校では、生徒会委員会活動の一つに、ボランティア委員会があります。全生徒からの委員立候補者が多いため、各学年6名ずつに限定し、18名の委員で構成されています。

活動は、地域の方に協力してもらいながら、学校のハウスで育てた花の苗を地域の方へ販売し、売上金で保育園やデイサービスなどへ、花やプランターなど寄付をしています。

中学生の声

◎地域の方に支えてもらっている事への感謝の気持ちですが、ボランティア活動としてできた事がうれしい。

◎ボランティアに携われて、地域の方や、事業所の方に喜んでもらえることが嬉しかったです。

◎花の管理は、面倒くさいところもたくさんありましたが、やりきって本当によかったと思います。

◎自分たちが種から育てた花なので、大事に育ててほしい。自分たちが送った花が、その施設できれいに咲いているのを見ると嬉しくなる。



つながる・ひろがる ボランティア団体 紹介コーナー

ボランティアサークル・すずらん

(H5・6・1発足 会員数7人)

ボランティアサークル・すずらんは、坂下地区で一人暮らし高齢者を支援する活動を行っています。

さくら会（一人暮らし高齢者の会）が主催するふれあいサロンの際にレクリエーションの補助や見守り等を行うのが主な活動で、毎回2〜3人のメンバーが参加しています。ひとり暮らし高齢者の方々が、交流を通じて楽しく過ごしていただくことを心がけています。

また、毎年開催される「やさか福祉健康まつり」では、食べ物バザーコーナーを出展し、毎回250食近い五百円ご飯を販売しています。



▲さくら会のみなさんと郷土かるたを楽しみます。

ボランティアかわら版

ボランティア募集や福祉イベント、助成金などに関する情報交換ができるページです。

平成21年6月～

★企業の社会貢献活動の紹介★

近年、企業では営利を追求するだけでなく、地域のために働くといった考えのもとに様々な方法で社会貢献活動を行っています。

今回は、社会貢献のための基金を設立している企業の一部を紹介します。

三菱電機株式会社中津川製作所では、「マッチングギフト」を採用し、社会貢献活動に取り組んでいます。「マッチングギフト」とは、社員と社員が勤務する企業（団体等）が一体となって共同して行う社会貢献の手法です。



「どれみ宅老所」と「宅老所めぐみ」へ液晶ワイド画面テレビを寄贈 (H21.3)

株式会社富士通テン中津川工場では、「富士通テン社会貢献基金」を設立し、毎年、広く市民に役立てられる福祉用具等の寄贈を行っています。

社協へ市民への貸出用に軽量車イスとレクリエーション用具（フスカットボール）を寄贈 (H21.3)



頑張っています ミナボランティア

4月14日、にぎわいプラザで「中津川シニアボランティア」による総会および交流会が開催されました。



▲学校での高齢者疑似体験をお手伝い

2月 代表の加藤隆さんのもと、今年度も昨年同様社協主催の行事や、市内福祉施設を中心とした活動を進め、熱心な話し合いがされました。

社協ホームページにて福祉ボランティア情報を日々更新!!
<http://nakatsugawa-shakyo.jp/>
福祉ボランティアセンター(にぎわいプラザ3階)へお気軽にご連絡ください。
☎ 66-1111(内4285)